

## CQ1 実施前の評価と適応

- CQ1-1 気管吸引の適応にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ1-2 気管吸引は定期的に行うか、必要時のみ行うか？ (FQ)
- CQ1-3 気管吸引を行う際の生体情報モニタにはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ1-4 気管吸引の前に非侵襲的排痰法が必要な状態にはどのようなものがあるか？ (BQ)

## CQ2 禁忌・注意を要する状態

- CQ2-1 気管吸引を行う際の禁忌・注意を要する状態にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ2-2 注意を要する状態での気管吸引をより安全に行うための対応にはどのようなものがあるか？ (BQ)

## CQ3 感染対策

- CQ3-1 気管吸引を行う際に必要な感染対策にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ3-2 開放式吸引は無菌操作で行うか？ (FQ)
- CQ3-3 気管吸引後の感染対策として注意すべき点にはどのようなものがあるか？ (BQ)

## CQ4 物品の準備と選択

- CQ4-1 気管吸引は開放式で行うか、閉鎖式で行うか？ (FQ)
- CQ4-2 患者に適した吸引カテーテルのサイズはどのくらいか？ (BQ)

## CQ5 実際の気管吸引手技

- CQ5-1 気管吸引前に肺加圧 (Hyperinflation) を行うか？ (FQ)
- CQ5-2 気管吸引前に高濃度酸素投与を行うか？ (FQ)
- CQ5-3 吸引カテーテルを深く挿入する手技を行うか？ (FQ)
- CQ5-4 気管吸引前に口腔・咽頭分泌物の垂れ込み予防を行うか？ (FQ)
- CQ5-5 気管吸引に用いられる吸引圧を制限するか？ (FQ)
- CQ5-6 一回吸引における吸引時間を制限するか？ (FQ)
- CQ5-7 吸引カテーテルの適切な操作方法とはどのようなものか？ (BQ)

## CQ6 実施中の評価と対応

- CQ6-1 通常の気管吸引で効果が不十分な場合の対応にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ6-2 吸引カテーテルが進みにくい場合の対応にはどのようなものがあるか？ (BQ)

## CQ7 合併症と対処方法

- CQ7-1 気管吸引による合併症にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ7-2 気管吸引による合併症が生じた場合の対処法にはどのようなものがあるか？ (BQ)

## CQ8 実施後の評価と再適応

- CQ8-1 気管吸引の効果を判定する方法にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ8-2 繰り返し気管吸引を要する場合に注意すべき点にはどのようなものがあるか？ (BQ)
- CQ8-3 気管吸引における痰の評価にはどのようなものがあるか？ (BQ)